

ミャンマー縫製産業セミナー

—ミャンマー縫製業界の最新動向を学ぶ—

民主化の進展とともに、着実な経済改革と産業発展が進むミャンマー。低廉な労働力を豊富に提供できる新たな投資先として、近年多くの日本企業が熱い視線を送っています。特に、日本の縫製産業では中国に替わる新しい生産拠点として、現地進出を果たす企業が増えています。

本セミナーでは、ミャンマーの投資概況やアセアン統合に向けたミャンマーの今後について理解を深めるとともに、現地の進出環境を踏まえたミャンマービジネスの成功の秘訣や縫製業界を取り巻く最新情報などについて、各講師陣が解説します。

日時：2015年 **8月6日** (木曜日) **13:15～15:45** (受付開始12:30)

会場：**メルパルク東京 3階「牡丹」**

東京都港区芝公園2-5-20 TEL:03-3433-7211

会場へのアクセスは、<http://www.mielparque.jp/tokyo/access> をご参照ください。

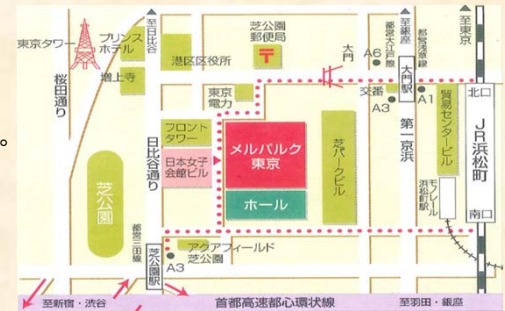
主催：一般財団法人海外産業人材育成協会 [HIDA] HIDA総合研究所

共催：内閣府認証NPO法人アジア・アパレルものづくりネットワーク(AAP)

後援：株式会社矢野経済研究所

定員：70名 (先着順/定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費：3,000円 (当日、受付にてお支払いください。その際、領収書をお渡しいたします。)



JR浜松町駅徒歩8分
都営地下鉄芝公園駅2分、大門駅4分

◆開会のご挨拶 (13:15～13:20)

◆講演1 「転換期を迎えるミャンマーの魅力と実態」 (13:20～13:50)

株式会社矢野経済研究所 アジア・グローバルグループ マネージャー エキスパート **小野寺 晋 氏**

略歴：外資系ブランド企業勤務を経て、2006年矢野経済研究所入社。以来、ファッションブランド(インポート、ライセンス)の他、服飾雑貨業界の調査を担当。現在では、アジアグローバルグループにて、海外での業務経験を活かし、ASEAN及びインド、東欧などの新興国の市場調査業務及び進出支援コンサルティングを行なっている。

◆講演2 「日系縫製企業がミャンマーでのビジネスを成功させるための秘訣」 (13:50～14:30)

～海外生産の先駆者としてのミャンマー進出と撤退、そして再挑戦～

株式会社小島衣料 オーナー **小島 正憲 氏**

略歴：1947年、岐阜県生まれ。同志社大学経済学部卒。69年小島衣料入社。81年代表取締役。2011年内閣府認証NPO法人アジア・アパレルものづくりネットワークを設立、代表理事に就任。日本での縫製業の環境悪化を受け、同業他社に先駆けて海外に進出。中国、タイ、オーストラリア、韓国、バングラデシュ、ミャンマーなどで縫製工場の経営経験を持つ。

◆講演3 「ミャンマー縫製業界を取り巻く最新情報」 (14:40～15:20)

ミャンマー連邦共和国 ミャンマー縫製業協会(MGMA) 幹部 (調整中) ※日本語-英語逐次通訳

◆質疑応答 (15:20～15:30)

◆HIDA総合研究所サービスのご案内(15:30～15:45)